

Broaden your horizons ~さぁ、視野を広げて!~

こんにちは。メディセレのしゃっちょう、児島惠美子です。

先日、記念すべき第100回薬剤師国家試験が終了しました。メディセレでは解答速報を出し、自己採点システムを作っていますので、その集計からの速報をお伝えいたします。

今年の国家試験は荒れ模様でした。物理・化学・生物と衛生が非常に難しく、足切り者が出たことが予想されます。総合得点は65%の225間が必要ですが、290点を取っていても、足切りで落ちたという受験者が出ている状況です。総合得点は超えていますが、足切りにかかってしまった受験者が既に5%存在しています。

物理・化学・生物は、中学・高校時代に勉強した問題が多く、高校で物理や化学、生物を選択しなかった受験者には難しかったようです。薬学部の偏差値が低下してしまった今、基礎力不足が問題になっていますので、その確認だったのだと思います。 また、衛生もキーワードだけで判断するのではなく、しっかりと考えないと引っかかってしまうような問題もありました。 受け身の学生が増えた今、「考えさせる」ことが課題ですので、日々、考えるクセを付けておかないといけないということです。

受験者数は前回より増えていますが、合格率は60%を切ってしまうのではないかと思います(第99回の全体合格率60.84%)。ご興味のある方はメディセレのHPでご確認ください。

Medisere (メディセレ) 代表取締役社長 児島 惠美子